



《生きにくさを感じる人々を応援する NPO 法人なごみの杜》

# 私の特性と 作業療法士としての生き方

～ 自己の特性を強みに変えて ～

講師：松本 政悦 氏 よこはま港南地区療育センター作業療法士  
土田 玲子 NPO 法人なごみの杜 代表理事

## 《 講 師 紹 介 》

### ◆◆◆ 松本 政悦(まさえつ) 氏 ◆◆◆

1964年7月生まれ (55歳)

大学卒業後25歳で日立製作所機械研究所に就職するも4年で退職。その後作業療法士として発達障害を持つ子どもたちの支援に活躍している。



### ◆◆◆ 土田 玲子 ◆◆◆

作業療法士として40年以上、発達障害をはじめとして様々な困り感を持つ子ども達やその保護者のサポートを続けている。日本感覚統合学会会長。日本発達障害者ネットワーク理事。日本DCD学会理事。特別支援教育士スーパーバイザー。県立広島大学名誉教授。



◇ 日 時：平成31年4月20日(土)13:30～16:30 (受付 13:10～)

◇ 場 所：長崎歴史文化博物館 1階ホール 長崎県長崎市立山1丁目1-1

\* 駐車場は数に限りがありますので できるだけ公共機関をご利用ください。

\* 会場内での飲食は、固く禁止されております。ご注意ください。

◇ 参加費：1,000円 (但し、前売り券500円) \*前売り券はなごみの杜にて販売

◇ 参加お申込み・お問い合わせ先 (前日まで)

Eメール okuokuno914@ybb.ne.jp / FAX 0957-21-0648

\*必要事項(氏名、所属)を明記の上(参加希望者のお名前はすべて書いて下さい)、Eメール  
またはFAXにて 裏面の申込票にご記入の上 お申し込みください。

先着順受付で 定員になり次第締め切ります。

◇ 切 日：平成31年4月13日(土)

◇ 定 員：140名

【主催】 特定非営利活動法人 なごみの杜

【 松本政悦氏 自己紹介 】

私の幼稚園時代の記憶は、いじめっ子に追いかけている場面と担任の先生に怒られている場面のみである。小中学校では運動や楽器演奏が大の苦手であった。大学は工学部に進学したが、関わったのは(今考えてみると)発達障害圏の学生がほとんどであり、振り返ると大学生までの自分の行動と表情はカチカチの自閉っ子であった。

学生ボランティアで自閉症の子どもたちと遊ぶサークルに関わってのめりこみ、これが思いがけず楽しい経験となった。今振り返ると、自分の中の自閉症的な部分が共鳴していた(これがきっかけで自分を楽に表出できるようになったと思う)。

その後電機メーカーに就職し4年間研究開発に携わるも、機械相手の仕事に満足できず退職。いろいろ職を物色しているときに、作業療法士が障害のある子どもに関わる場面をたまに目にして衝撃を受け、その場で退職を決意する(こうと決めたら周囲が見えず突っ走るADHDの特徴)。新聞配達しながら養成校を卒業し、以後障害のある子どもたちに関わり続けている。

著書「発達障害をもつ子どもと成人、家族のためのADL—作業療法士のための技術の絵本」共著三輪書店 2008年、「発達障害領域の作業療法(クリニカル作業療法シリーズ)」分担執筆 中法法規 2011年、「やさしく学ぶからだの発達」共著 全国障害者研究会出版部 2011年、「子どもの能力から考える 発達障害領域の作業療法アプローチ」共著 メディカルビュー社 2013年、「地域で働く作業療法士に役立つ 発達分野のコンサルテーションスキル」共著 三輪書店 2018年

プ ロ グ ラ ム

13:10 受付開始

13:30~14:00 「発達障害の理解と支援の考え方」 講師：土田玲子

14:05~15:35 「私の特性と作業療法士としての生き方」 講師：松本政悦氏

★ 休 憩 (質問を回収) ★

15:50~16:30 ☆ 玲子の部屋 ☆ 皆さまの質問にお答えします

講演会参加申込票

送付先FAX：0957-21-0648

お名前	フリガナ
属性	<input type="checkbox"/> 保育士 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 支援者 <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> なごみ利用保護者 <input type="checkbox"/> その他
よろしければ勤務先をご記入ください	

緊急連絡先 (電話番号                      —                      —                      )

●お申し込みの際にいただきました個人情報は、当講座のみに使用し、必要がなくなり次第速やかに破棄します